

教育  
マルチメディア  
号

リーダー及び全ての教科の  
先生方へコンピュータ  
教育情報をメインに

教育家庭新聞

全ての分野の先生方へ  
実践事例や教育情報などを  
メインに

教育家庭新聞  
健康号

栄養士・養護・保健担当の  
先生方へ食育・保健・  
体育・心のケアなど  
をメインに

新聞  
事業



教育家庭新聞  
www.kknews.co.jp

販売事業

教育用ソフトウェア  
学校用備品などの  
代行販売

インターネット事業

インターネットを利用した  
ホームページ、メールマガ  
ジンによる情報配信、広告  
(バナー広告)代理

教育に関わる  
さまざまなシーン  
をサポート

出版事業

記録資料や指導事例などの  
自費出版、流通取次業務

# 「いま」ほしい情報を よりダイレクトに より詳しく

テーマ毎に充実した情報を提供する  
教育関連総合メディア **教育家庭新聞**

## 沿革

教育家庭新聞社は昭和36年3月創立、同年5月に創刊号を発行しました。

現在ではすっかり定着したベルマーク運動（教育設備助成運動）がスタート間もない時期で、運動の趣旨や仕組みを学校やPTAに知らせる「週刊ベルニュース」という題号で発行。運動参加学校・PTAの活動や協賛・協力企業のニュースを紹介し、運動を盛り上げました。

その後、増加する進学熱や教育諸課題に関わり、文教行政・実践などを幅広く取り上げる「教育家庭新聞」へと発展的に改題。一貫して学校、家庭、企業を教育情報でつなぐ立場から、教育界の発展に寄与してまいりました。

## 刷新

めまぐるしく変化し専門化する教育現場の課題に対応するため、読者により的確な専門情報を提供できるよう、紙面をテーマ別編集に刷新いたしました。

毎月、第1週「教育マルチメディア号」、第2週「教育家庭新聞・健康号」、第3週「教育旅行号」、第4週「教育家庭新聞」がそれぞれ、求める読者に求められる情報を提供しております。

## 双方向性 インターネット事業

弊社ホームページやメールマガジンの発行を通して、リアルタイムで読者に直結。行政や企業、関係諸団体から発信される最新情報をフォローすることはもちろん、教育現場からの「生の声」は紙面の充実にも役立てられています。

## 多くの実践をかたちに 出版事業

実践事例や指導案、実際に現場で生かされた記録集やテキストなどを、弊社は出版事業を通じ関係各方面に普及する活動を展開しています。

## 貴社の商品を学校へ 販売事業

教科用のソフトウェア、ツールソフト、学校用備品などの学校への代行販売により、各社の販促活動をお手伝いしています。

# 教育家庭新聞の広告料金

発行部数22万部

発行：首都圏、政令指定都市を中心に全国  
月2～4回発行、各8から16ページ

面	スペース	料金	天地×左右(mm)
1面	題字脇	53,000	31×72
	記事中	40,000	31×72
	突出し	60,000	66×51
	3段1/8	54,000	100×44
	3段1/2	216,000	100×184
	全3段	432,000	100×374
中面	記事中	30,000	31×72
	突出し	45,000	66×51
	全1段	120,000	31×374
	全3段	360,000	100×374
	5段1/4	150,000	168×91
	5段1/2	300,000	168×184
	全5段	600,000	168×374
	全7段	840,000	237×374
	全10段	1,200,000	339×374
	全面	1,800,000	509×374
色刷り	1色	100,000	1色につき割増料金
	多色	別料金	
	特殊インク	別料金	

(消費税別)

●広告原稿締切日：新聞発行日前週の金曜日

●広告原稿入稿形態：紙焼またはフィルム、データ

# インターネットの広告料金

媒体	仕様・規格	料金
メールマガジン	本文文字数34字×6行 (204字まで)	1回 50,000円
ホームページバナー広告	高さ50×幅150ピクセル	月額 60,000円
ホームページテキスト広告	タイトル10字以内 説明文10字以内(貴社のHPへリンク)	月額 20,000円

# 【インターネット事業】

ホームページやE-mailを通じて教育関連の最新動向や先生方の「生の声」を反映したコンテンツの配信を行います。

## ●ホームページ [教育家庭新聞 Web News]

最新の教育情報から「マルチメディア」「健康教育」「総合的学習」にテーマを絞ったより詳しい教育情報、各種の当社独自アンケート・調査結果、キーパーソンのインタビューや実践事例など、豊富な教育関連のコンテンツを網羅しています。

新聞本紙やメールマガジンもここから簡単にお申し込みいただけます。

また、バナー広告やテキスト広告も掲載しています。

<http://www.kknews.co.jp>

## ●メールマガジン (多種類発行)

### ①[KKS Mail News] (毎週水曜日配信)

IT活用に積極的な先生方やメールマガジンで教育情報を読みたいという先生方を対象に、新聞と連動させた新鮮な情報を提供。毎回、23000人を越える方々に配信しています。

### ②[学校IT活用メールマガジン] (第1、3週木曜配信)

教科でのIT活用に役立つ授業実践情報や教材を提供。

### ③[技術・家庭科メールマガジン] (月末配信)

中学校におけるコンピュータ活用の軸となる技術・家庭科の先生を対象に、役立つ情報を提供。

### ④[教科「情報」メールマガジン] (第2、4週金曜配信)

高校の教科「情報」担当先生を対象に、教科「情報」実践に向けてのアイデアや教材を紹介。



# 【出版・調査・販促】

提案から編集・発行、流通までトータルにサポートします。

## 出版

当社企画による出版に加え、読者の自費出版のお手伝いをします。いずれも、全国有力書店に配布されます。

## 調査・DM

全国の教育委員会、学校、市区町村を対象に、教育の情報化の推進計画や健康教育の動向など、各種調査のご要望にお応えします。

また、特定分野の先生向けに効率的なDMのご提案ができます。

## 販売

弊社独自のネットワークとノウハウを活用して、教科用のソフトウェア、ツールソフト、学校用備品などの学校への代行販売により、貴社の販促活動をお手伝いします。

「すべての教科で使える まり先生のIT教室」  
東海スクールネット研究会 編・著



様々な教科の中で、ITの活用により「授業がこんなに変わった」「授業がこんなに分かりやすくなった」という事例が盛りだくさん。  
小学校・中学年以上

## 株式会社 教育家庭新聞社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-8アダックスビル5F  
TEL03-3864-8241 FAX03-3864-8245

URL <http://www.kknews.co.jp>

E-mail [kks@kknews.co.jp](mailto:kks@kknews.co.jp)